

## 令和3年度 第4回 海老名市社会教育委員会会議内容

日時：令和3年10月26日（火）

10：00～11：30

場所：えびなこどもセンター2階  
201会議室

### 【出席者】

委員	麻生委員、井澤委員、小俣委員、金指委員、栗山委員、中谷委員、中野委員、橋本委員、松島委員、山田委員
事務局	伊藤教育長、伊藤部長、澤田次長、萩原専任参事、山田課長、中島係長、重岡副主幹、橋本主任主事
指定管理者	大河原氏

### 【議事】

- (1) えびなっ子ふれあいフェスタ（社会教育デー）について  
事務局が資料に沿って説明

～質疑応答～

委員：野外ギャラリーで実施する団体として、野球クラブにお願いして、ストラックアウトのようなものの実施はどうか。

事務局：調整します。また、周りが何もないので、ボールが外に出ないように工夫もあわせて検討します。

委員：色々な団体の内容を体験できるという場はよいと思います。体験というのは、本格的にその活動の中に入って行く前の、その活動の楽しさを知る良い場だと思います。

委員：周知の方法としては、各学校が出している「学校だより」に掲載してもらうのはどうか。1回きりのものではなく、5年計画の中で行っていくものなので、定着もするのではないか。

事務局：校長会で提案します。

委員：学校メールで保護者全員に発信するのは良いと思います。

委員：学校メールでもリマインドで再送をするなど工夫をした方が、より集まっていただけだと思います。

事務局：現時点の予定では、11月中旬ごろに1回目の学校メールを発信して、えびなっ子ふれあいフェスタが近づいてきたタイミングで2回目を発信しようと考えています。また、小ホールで実施する体験については、1回目の案内の際に予約の受付を考えています。

事務局：11月1日の市政施行50周年を迎えることになっていますが、その日を軸にロマンスカーミュージアムへの招待や映画の無料券の配布を行っている。また、「有馬deウォーク」などのイベントを企画しているが、それぞれ子どもの参加が非常に多いので、周知については工夫します。

委員：文団連の会議が月二回行われているので、そこで事務局から説明していただきたい。

事務局：文化スポーツ課と調整します。

## (2) 有馬図書館について

配布資料に基づき指定管理者が説明

委員：駐車場が広くなって、利用しやすくなり良いと思います。

委員：ぬいぐるみのお泊り会はどのようなことを実施しているのですか。

指定管理者：参加者の方からぬいぐるみをお預かりして、1日図書館でぬいぐるみが過ごす様子を参加者の方にメール等利用して写真を付けてお知らせするようなイベントになっています。

委員：「よるとしよ」のイベントの内容を昼間に実施することは考えていませんか。

指定管理者：「よるとしよ」の趣旨としては、日中のイベントに参加できない方にも参加していただきたく企画しました。そのため、今のところは考えてはおりませんが、ご意見等を頂戴した上で、検討します。

委員：自分の孫が良くキッズテントの利用や、本もよく借りさせて頂いております。また、車いすの方から「コミセンと図書館の利用がしやすくなった」のご意見があったということで、様々な方が利用できる施設になってよかったですと思います。